

事務事業事後評価シート[平成29年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	まちづくり部地域づくり課		■担当係	地域協働係
■評価事業名称	地域づくり交付金			
■事業開始年度	平成18年度			
■評価事業コード	090100 - 069	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	06 市民が主役となり企業や行政と協働するまちづくり		
	■基本施策	02 魅力ある地域づくりの推進		
	■施策	01 地域の自主的な活動の推進		
■事業の類型	06 負担金・補助金(任意・ソフト事業)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称	北上市地域づくり組織条例、北上市きらめく地域づくり交付金交付規則			
■関連計画の名称	北上市総合計画(地域計画)			
■事業の目的と概要	16地区の自治組織が策定した地域計画を地域住民自らが主体的に実現していくための財政支援を行うことにより、地域づくりを「自ら考え、自ら行う」環境を整備し、住民参加のもとに地域活動が活発化され、地域住民の創意と工夫によって生きいきと暮らすことのできる地域社会が形成されること。・16地区の自治協議会が行う地域づくり事業、交通安全活動、青少年健全育成活動、健康づくり活動及び自治組織運営に関する費用を交付金として交付する。□地域づくり事業に対する交付金は、各地域からの申請を審査し決定する。			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成29年度事業計画	平成29年度事業量実績
01	地域づくり交付金	市内16地区の自治組織	16地区の自治組織で地域づくり事業、交通安全活動、青少年健全育成活動、健康づくりの地域活動を実施・交付金総額37,671千円	16地区の自治組織で地域づくり事業、交通安全活動、青少年健全育成活動、健康づくりの地域活動を実施・交付金総額37,240千円・地域づくり事業数85事業

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	備考
直接事業費	37,095	37,657	38,464	37,273	
人件費	2,691	2,755	2,703	3,663	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	39,786	40,412	41,167	40,936	

4. 評価指標等の状況

事務事業事後評価シート[平成29年度事業]

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

達成状況の分析

各地区において、地域計画を達成すべく総合交付金を活用した地域づくり事業等を実施することができた。

問題点・課題等

計画した事業に一部着手出来ない地域があった。また、継続事業への上限、申請や報告に係る事務などのため、地域が交付金を活用しにくいと感じている。

1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

2. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

3. 事業廃止の影響

- 大きな不利益やリスクが生じる
- ある程度の不利益やリスクが生じる
- 不利益やリスクは小さい

4. 市民生活・企業活動への影響

- 市民生活・企業活動の維持に不可欠
- 市民生活・企業活動の維持の向上に必要
- 市民生活・企業活動の維持の向上への影響は少ない

5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

- 1. で選択した人の大多数(70%程度)
- 1. で選択した人の半分程度(50%程度)
- 1. で選択した人の少数(30%程度)

6. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

8. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

9. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

10. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

11. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)

地域の事務量軽減及びより使いやすくなる目的で、平成30年度に向け見直し(交付申請不要及び継続事業の上限額制限を撤廃)を行った。

■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小
- IV. 廃止・休止
- V. 完了